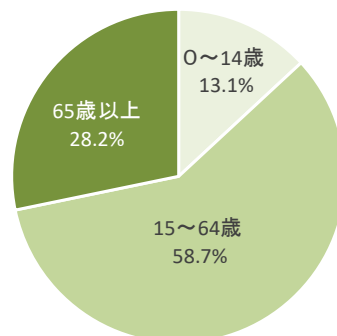


福原地区福祉プラン

市南部に位置し、面積が大きく、緑地も多い地区です。市内でも有数の農業生産地域であり、現在も多くの都市近郊専業農家が活躍しています。2～3世代で農業等を行う世帯が多い一方、近年は、新興住宅もつくられベッドタウンとしての機能も合わせもっています。

■人口	20,720 人
■世帯数	8,709 世帯
■民生委員・児童委員数	28 人 (主任児童委員を含む)
■保健推進員数	6 人
■ボランティア団体数	8 団体
■老人クラブ数	0 クラブ
■福祉施設数	24 施設

■年齢別割合



活動目標1 福祉のまちづくりを推進します

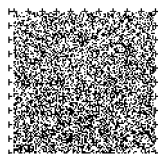
- ◇地区内にある医療・福祉施設、行政機関、民生委員・児童委員協議会、各自治会の連携を図るための組織である「福原地区福祉ネットワーク会議」を充実し、包括的な支援体制の構築を図るとともに、福祉に関する様々な情報の収集と提供に努めます。
- ◇介護予防サービスや在宅福祉サービス等の社会福祉資源の活用を促進するため、地域包括支援センターを中心に、研修会等の開催や様々な機会をとらえて相談に応じることにより、福祉に関する情報の収集と提供に努めます。
- ◇世代間交流の場として、福原支会、各自治会は子どもから高齢者までが参加できる行事を開催し、子育て世帯や孤立しがちな高齢者、障害者などが気軽に参加できるよう促します。(グラウンドゴルフ・体育祭・ふくはらまつり・高齢者の集い)。
- ◇各自治会は、地域交流を促進するため地区行事を充実するとともに、ラジオ体操、いもっこ体操の普及に努めます。

活動目標2 心豊かな地域をつくります

- ◇福祉に関する行政機関や社会福祉協議会が行う講座や研修会に積極的に参加することにより、ボランティア活動のキーパーソンとなる人材を育成します。
- ◇市民センターや公民館を地区ボランティアセンターとして機能を充実させ、各自治会は自治会館等を福祉活動に積極的に提供することにより、自治会館の有効活用を図ります。
- ◇民生委員・児童委員、自治会が協力して、一人暮らし高齢者等の把握に努め、近隣住民の挨拶や声かけなどの協力を得ながら、地区内で見守り体制の構築を図るよう努めます。
- ◇地域包括支援センターを中心に、福祉・医療施設と連携して、福祉マップ等の作成を行うなど、住民への情報提供を拡充するとともに、新たな支援体制、連携のあり方について検討します。

活動目標3 災害時に助け合える地域にします

- ◇市の行う防災訓練や研修会への積極的な参加を促進し、防災に関する情報提供に努めます。
- ◇各自治会は災害時要支援者の把握と支援方法の検討を行い、災害時に避難支援が適切に行える体制づくりに努めます。また、災害時要支援者を把握するため市との協定締結を促進します。
- ◇大規模災害時における身近な避難所として、自治会館の活用を検討します。



地図と主な地域資源



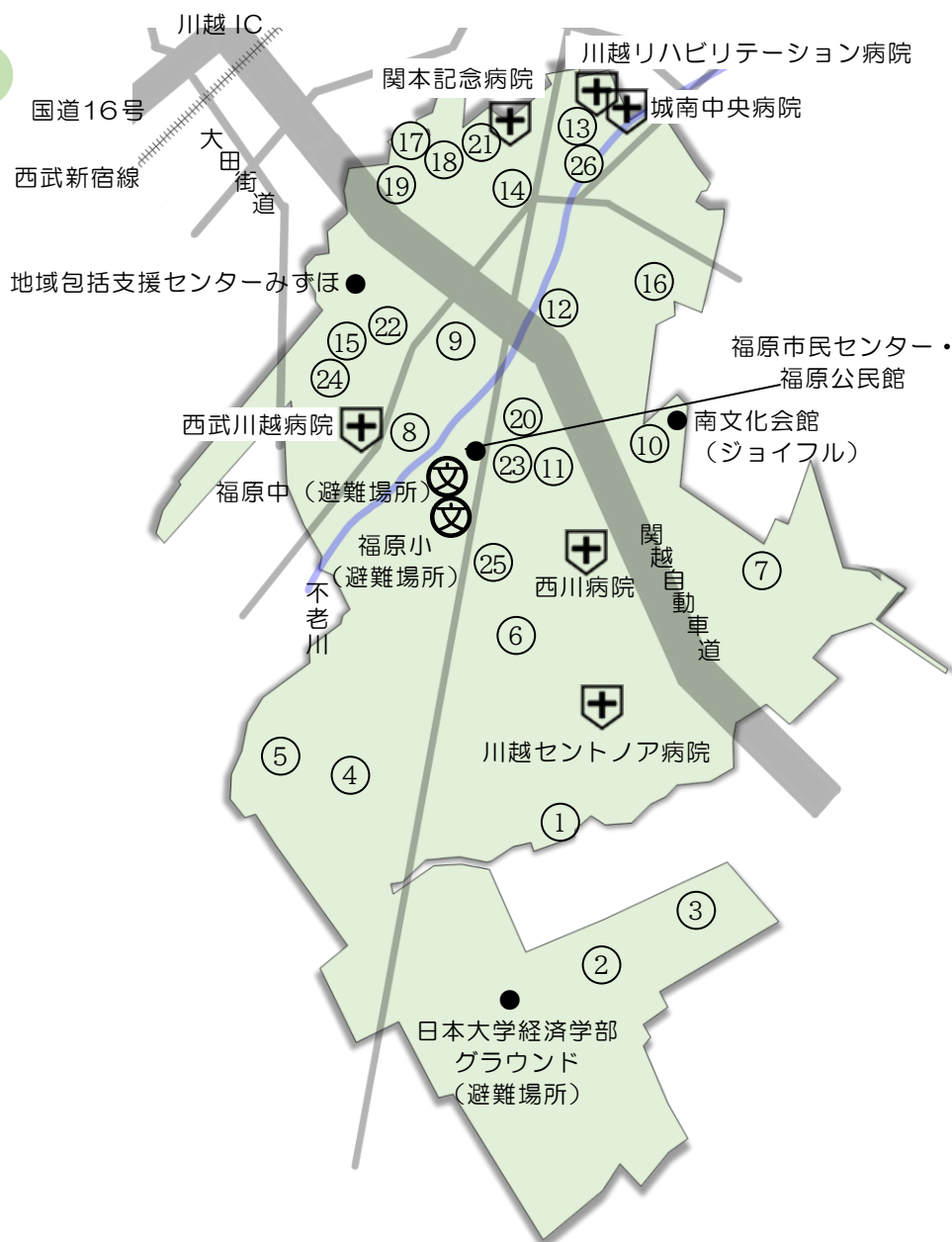
②④健康サロン in ウェルカフェ



一人暮らし高齢者集い事業
●南文化会館（ジョイフル）



②寺子屋



No.	主な活動場所	No.	主な活動場所	No.	主な活動場所
①	下赤坂公民館	⑪	今福原第2団地集会所	②①	メゾンむさし野自治会集会所
②	大野原公民館	⑫	霞町自治会集会所	②②	今福北自治会集会所
③	武蔵町会館	⑬	中台元町自治会集会所	②③	今福団地集会室
④	中福南北自治会館	⑭	中台自治会集会所	②④	特別養護老人ホームみどりのまち親愛
⑤	中福南・北第2自治会館	⑮	中台南自治会館	②⑤	いるま野農業協同組合 福原支店
⑥	上松原公民館	⑯	砂久保公民館	②⑥	学校法人医学アカデミー内カフェローレル
⑦	下松原自治会館	⑰	今福住宅自治会集会所	●	南文化会館（ジョイフル）
⑧	今福上集会所	⑱	田園ハイツ川越集会所	●	福原公民館
⑨	今福下自治会集会所	⑲	中台つつじヶ丘自治会集会所		
⑩	今福原自治会館	⑳	スカイハイツ自治会集会室		

